

「2025年度神奈川県善意通訳の集い」実施報告

KSGG 企画開発グループ GL 今野多香子

日時：2025年10月11日（土）13:00～15:50

場所：横浜市社会福祉センター 4階ホール

出席者数：184名（来賓・講師5名、招待客・同伴者9名、小田原・箱根SGG15名、会員131名、オブザーバー10名、一般14名）

プログラム：

- * SGG活動紹介ミニムービーの上映
- * 主催者挨拶
- * 来賓ご挨拶
- * 神奈川県内 SGG クラブ活動紹介（小田原・箱根 SGG クラブ・KSGG ガイドグループ）
- * 講演：「脳科学から見た認知症」

講師：恩蔵絢子氏



1979年、神奈川県生まれ。脳科学者、専門は自意識と感情

2007年、東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻博士課程修了（学術博士）「脳科学者の母が、認知症になる」（河出書房新社）、「化粧する脳」（茂木健一郎との共著、集英社）等、著書・訳書多数。

2023年、ドキュメンタリーNHKスペシャル

「認知症の母と脳科学者の私」が放映された。



2025年現在、東京大学大学院総合文化研究所特任研究員。金城学院大学、早稲田大学、日本女子大学非常勤講師。

* 概要：

来賓のご挨拶では、近年増加著しいインバウンドの来日に伴い、今後の SGG 活動に対する期待のお言葉をいただいた。

その後、神奈川県内 SGG クラブからの活動紹介を行った。まず小田原・箱根 SGG クラブ(OHSGG)からは、河内純一郎会長から、OHSGG の現在の活動状況の報告があった。続いて OHSGG 箱根実践研修グループメンバー4名による PPT を使っての箱根ジオパークの興味深い研修内容と、その取り組みについての発表が行われた。

次に江國副会長による神奈川 SGG クラブ (KSGG) の現在の活動状況の報告、続いて KSGG ガイドグループの山崎博一 GL からグループの活動紹介、さらにサンモールチームと湘南国際村チームの TL から、具体的な活動内容が、PPT を駆使した動画を用いて発表された。

講演では、著書「脳科学者の母が、認知症になる」で知られる恩蔵絢子氏から、PPT を使いつつ、興味深いお話を聞きした。「科学は平均をとっていくので、科学が解明することは嘘ではない。ただし、平均をとることで消えていくものがあり、それは人格である。認知症になると、集中力は確かに低下するが、認知症になっても、その人らしさ、その人の感情は残る。」と、娘として認知症の母親を8年間介護した経験を交えて、パワフルな、しかも温かな語り口でお話しくださった。

恩蔵絢子氏は「集い」終了後の懇親会にもご出席くださいり、会員一同大変楽しい時間を持つことができた。OHSGG の会員7人も、懇親会にご参加いただき、ともにゲームや歌を楽しんだ。笑顔広がる楽しい交流の場となり、講師の恩蔵氏からも、「人生で一番楽しいクイズでした。」というご感想をいただいた。